



HPV（子宮頸がん）ワクチン名古屋訴訟 支援ネットワーク



第2回総会のご案内(ニュース No.3)

日時：平成31年2月23日(土)14時30分～
場所：ナカトウ丸の内ビル 2階会議室

記念講演「これまでの薬害を振りかえる」

長南謙一 (HPVワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク代表世話人、薬剤師、昭和薬科大学教授)



昨年2月に、東海・北陸地区で、私たちが呼びかけ人として『HPVワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク』を立ち上げました。この1年間の活動を振り返り、今後の取り組みについて多くの支援者の皆様方と確認したいと思っております。

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）薬害訴訟：被害を受けた少女たちは、通学や就労が困難となり将来の見通しが立ちません。過去の薬害訴訟と同じように、いま彼女たちは市民からの支援を必要としています。

【プログラム】

- 総会・議事
- 記念講演「これまでの薬害を振り返る」
- 原告・弁護団からの訴え

【時間】14:30～16:30（開場 14:00～）

【参加費】無料

【会場案内】

- ナカトウ丸の内ビル 2階会議室
住所：名古屋市中区丸の内3-17
- 地下鉄名城線・桜通線「久屋大通駅」
1番出口より徒歩約2分
- 大津通「丸の内三」交差点・西南角

多くの方のご参加を心よりお待ちしております！

【HPVワクチン名古屋訴訟支援ネットワーク 世話人】

加藤考一(薬剤師)、三木裕之(全国B型肝炎訴訟名古屋(愛知・岐阜・三重)原告団幹事)

金田和子(薬害肝炎全国原告団名古屋支部代表)、神田沙也加(薬剤師)

宮井留志(薬害肝炎全国原告団名古屋支部副代表)、長南謙一(大学教員)

問い合わせ先：高岡・石塚法律事務所 電話：052-212-8006

